

入札契約制度の改正について

平成 20 年 9 月 25 日

入札契約制度について、下記のとおり改正します。

記

1 公募型（事後審査・郵送方式）競争入札の拡大

対象工事を、予定価格 1 千万円以上の工事に拡大します。

現在、予定価格 2 千万円以上の工事を「公募型（事後審査・郵送方式）競争入札」で実施していますが、入札の透明性、競争性、公正性を高めるため、平成 21 年度からは予定価格 1 千万円以上の工事の全件を「公募型（事後審査・郵送方式）競争入札」で行います。

2 一般競争入札と公募型（事後審査・郵送方式）競争入札の統合

現在、予定価格 10 億円以上の工事については「一般競争入札」を行い、予定価格 2 千万円以上 10 億円未満の工事では、「公募型（事後審査・郵送方式）競争入札」を行っていますが、両方式の入札手続を「公募型（事後審査・郵送方式）競争入札」の方式に統一し、名称も「一般競争入札（条件付）」に統合します。

3 公募型（事後審査・郵送方式）競争入札の地区公募の要件の変更

公募型（事後審査・郵送方式）競争入札の拡大に併せて、その激変緩和を図るとともに、地域に密着した工事ができるようにするため、土木一式工事においては、地区公募の要件の再編を行い、建築一式工事においては、地区公募を新設します。

(1) 地区公募の要件

予定価格	土木一式工事		建築一式工事	
	現 行	改 正 後	現 行	改 正 後
1 億円以上	[公募] 地区要件なし	[公募] 地区要件なし	[公募] 地区要件なし	[公募] 地区要件なし
6 千万円以上 1 億円未満	[公募] 地区要件なし	[公募] 3 地区	[公募] 地区要件なし	[公募] 地区要件なし
2 千万円以上 6 千万円未満	[公募](3 割の工事) 地区要件なし [公募](7 割の工事) 4 地区	[公募] (全工事) 4 地区	[公募] 地区要件なし	[公募] 3 地区
1 千万円以上 2 千万円未満	(指名)	[公募] 6 地区	(指名)	[公募] 4 地区
1 千万円未満	(指名)	(指名)	(指名)	(指名)

注）・[公募]とは、「公募型(事後審査・郵送方式)競争入札」（平成 21 年度からは、「一般競争入札（条件付）」）のこと ・(指名)とは、「指名競争入札」のこと
 ・「地区要件なし」とは、入札参加資格に会社の所在地による地区要件を設定せず、倉敷市内全域の業者が参加できる入札
 ・「3，4，6 地区」とは、入札参加資格に会社の所在地による地区要件を設定し、倉敷市を 3，4，6 地区に分割し、その地区内の業者のみが参加できる入札

(2) 地区の分割方法

3，4，6 地区の場合は、倉敷市内を下記のように分割します。

なお、倉敷地区は業者数が多いので、**1 千万円以上 2 千万円未満の土木一式工事については、南北に分割し**、北部を[倉敷]地区とし、南部を[倉敷]地区とします。

(倉敷地区の分割方法の詳細は、別紙(参考)のとおりです。)

- ・ 3 地区 [倉敷] [児島・水島] [玉島・真備・船穂]
- ・ 4 地区 [倉敷] [児島] [水島] [玉島・真備・船穂]
- ・ 6 地区 [倉敷] [倉敷] [児島] [水島] [玉島] [真備・船穂]

4 建設工事の最低制限価格の算定方法の改正

公共工事の適正な履行を確保するため、最低制限価格の算定方法を次のように改正します。

(最低制限価格の対象となるのは、予定価格2億円未満の工事です)

$$\text{最低制限価格} = \text{予定価格} \times (\text{最低制限価格基準率} - (0.002X + 0.0002Y))$$

(XとYは、抽選によって決まる0から9までの数値)

最低制限価格基準率 =

$$\frac{\text{直接工事費} + \text{共通仮設費} \times 0.9 + \text{現場管理費} \times 0.6 + \text{一般管理費} \times 0.3}{\text{工事価格}}$$

(ただし、0.69から0.85まで。小数点第3位以下を切り捨て。)

5 低入札価格調査基準価格の改正

公共工事の適正な履行を確保するため、低入札価格調査基準価格の算定方法を次のとおり改正します。(低入札価格調査の対象となるのは、予定価格2億円以上の工事です)

$$\text{低入札価格調査基準価格} = \text{予定価格} \times \text{低入札価格調査基準率} \quad (\text{千円未満切り捨て})$$
$$\text{低入札価格調査基準率} =$$

$$\left[\frac{\text{直接工事費} + \text{共通仮設費} \times 0.9 + \text{現場管理費} \times 0.6 + \text{一般管理費} \times 0.3}{\text{工事価格}} \right] - 0.0198$$

(ただし、0.69から0.85まで。小数点第3位以下を切り捨て。)

6 測量、建設コンサルタント業務等に係る最低制限価格の設定について

測量、建設コンサルタント業務等の過当競争やダンピングを未然に防止するとともに業務の品質確保のため、次のように、最低制限価格を設定します。

$$\text{最低制限価格} = \text{予定価格} \times (0.62 - (0.002X + 0.0002Y))$$

(XとYは、抽選によって決まる0から9までの数値)

造園委託については、最低制限価格を設定しません。

低入札価格調査制度は、導入しません。

7 解体工事に係る最低制限価格の設定について

解体工事において、建設リサイクル法により義務づけられた再資源化を適正に行う上においても一定の品質を確保する必要があるため、次のように、最低制限価格を設定します。

$$\text{最低制限価格} = \text{予定価格} \times (\text{最低制限価格基準率} - (0.002X + 0.0002Y))$$

(XとYは、抽選によって決まる0から9までの数値)

予定価格2億円以上の解体工事については、低入札価格調査制度を適用します。

8 指名業者名の公表を、事前公表から事後公表へ

入札の競争性、公正性を高めるため、指名業者名の公表を事前公表から、事後公表(入札終了後の公表)に変更します。

1～8 の実施時期 : 平成21年4月1日

9 新規登録業者の未承認制度の廃止

現在、市内業者については、新規に入札参加申請した場合は、名簿に登載されてから1年間は未承認期間とし、入札に参加できないことにしていますが、それを廃止し、**名簿に登録された年度から、入札に参加できるようにします。**

なお、実施にあたっては経過措置を設け、事務所調査等に合格した場合、平成20年度新規申請業者については、平成20年12月1日付けで入札参加を承認し、平成21年度以降の新規申請業者は、当該年度の6月1日付けで入札参加を承認します。

問い合わせ先

倉敷市総務部契約課

電 話 086 - 426 - 3171

FAX 086 - 426 - 4234

(参考) 倉敷地区 の 分割方法

契約締結先となる営業所等の所在地の大字が、下記の表のどちらになるかによって、「倉敷 地区」と「倉敷 地区」とに分割します。

倉敷 地区(北部)			
町名		地区名	
		東地区	
東町		中洲地区(中島以外)	
本町			
阿知1丁目			
阿知2丁目			
阿知3丁目			
鶴形1丁目			
鶴形2丁目			
美和1丁目			
美和2丁目			
		中庄地区	
		黒崎	
		中庄	
		鳥羽	
		徳芳	
		中庄団地	
		帯江地区	
		羽島	
		二日市	
		加須山	
		倉敷ハイツ	
		有城	
		亀山	
		帯高	
		菅生地区	
		西坂	
		生坂	
		三田	
		浅原	
		西岡	
		宮前	
		青江	
		祐安	
		豊洲地区	
		中帯江	
		五日市	
		西田	
		早高	
		高須賀	
		庄地区	
		上東	
		下庄	
		栗坂	
		松島	
		二子	
		山地	
		西尾	
		日畑	
		矢部	
		庄新町	

倉敷 地区(南部)	
町名	地区名
西地区	
船倉町	西地区
向山	
中央1丁目	
中央2丁目	
新田	
大高地区	
沖	大高地区
沖新町	
堀南	
西中新田	
笹沖	
吉岡	
浦田	
福井	
東富井	
西富井	
上富井	大高地区
四十瀬	
中島地区	
中島	中島地区
粒江地区	
黒石	粒江地区
八軒屋	
粒浦	
東粒浦	
粒江	
粒江団地	
西阿知地区	
西阿知町	西阿知地区
西阿知町西原	
片島町	
西阿知町新田	
藤戸地区	
藤戸町天城	藤戸地区
天城台1丁目	
天城台2丁目	
天城台3丁目	
天城台4丁目	
藤戸町藤戸	
茶屋町地区	
茶屋町	茶屋町地区
茶屋町早沖	